

令和2年度

第1回水戸市上中妻市民センター運営審議会

日 時 令和2年7月30日(木)
午後1時30分～
場 所 上中妻市民センター 集会室

1 開 会

2 委嘱状交付

3 会長及び副会長選出

4 会長あいさつ

5 議 題

- (1)令和元年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について
- (2)令和2年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について
- (3)令和2年度上中妻市民センター事業計画について
- (4)その他

6 閉 会

上中妻市民センター運営審議会委員（任期 令和2年4月1日～令和4年3月31日）

（順不同，敬称略）

役 職	氏 名	所属団体等
	益子 友之	上中妻地区住民の会 副会長
	江橋 信子	上中妻女性防火クラブ
	菅野 耕司	上中妻地区住民の会 生涯学習部長
	雪竹 環	子ども会役員経験者
	鯉淵 裕志	上中妻小学校PTA 会長
	穂積 弘行	上中妻小学校 校長

上中妻市民センター職員（令和2年4月1日現在）

職 名	氏 名
所 長	関 文男
会計年度任用職員	佐川 好美
会計年度任用職員	磯崎 恵
会計年度任用職員	進藤 美幸

5 議題

(1)令和元年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について

ア 市民センター主催による事業

事業名	講座名	講師 (敬称略)	開催日	会場	対象	募集 人数	参加 人数	参加費(円)
成人講座	講習会&ラジオ体操	根崎 淳子	令和元年 7月30日 (火)	市民センター	成人男女	20名	18名	無料
	成人講座移動学習	市民センター 職員2名引率	令和元年 12月19日 (木)	カルビー 清原工場 見学	成人男女	40名	40名	2,450円 (昼食代込)
	みそ作り教室	長山 勝紀 名澤 久子	令和2年 1月29日 (水)	市民センター	成人男女	20名	20名	2,050円 (3kgみそ, 材料費, 保存容器代)
女性教養講座	レカンフラー教室	常井 妙子	令和元年 9月12日 (木)	市民センター	成人女性	10名	10名	2,200円 (材料費)
児童講座	サマースクール書道教室	赤地 雲月	令和元年 7月31日(水) 8月1日(木)	市民センター	小学4～6年生	10名	10名	無料
	サマースクール絵画教室	石井 弘子	令和元年 8月19日(月) ・20日(火)	市民センター	小学全学年	20名	20名	無料
家庭教育学級	子育て学習講演会	安 のり子	令和2年 2月5日 (水)	市民センター	上中妻小 新入学児童の親	/	47名	無料
家庭教育強化事業	親子で3B体操講座	鈴木 真理子	令和2年 2月27日 (木)	市民センター	未就学児とその保護者	20組	4組	無料

イ 地区住民の会・市民センター共催による事業

事業名	開催日	会場	参加人数
西部ブロック球技大会(ソフトボール)	令和元年5月26日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 2チーム
〃 (バレーボール)		休止	
上中妻地区社会人ソフトボール大会	令和元年6月9日(日)	大塚池公園野球場	3チーム
上中妻地区住民の会移動学習	令和元年6月27日(木)	白水阿弥陀堂他	38名
上中妻地区お父さんソフトボール大会	令和元年7月14日(日)	大塚池公園野球場	2チーム
上中妻地区お母さんバレーボール大会		休止	
上中妻地区市民運動会	令和元年10月20日(日)	中止	
上中妻地区ふれあい祭り	令和元年11月3日(日)	市民センター	1,500名
地域環境実態調査	令和元年11月18日(月)	地区内	10名
西部ブロック球技大会(ソフトボール)	令和元年11月24日(日)	中止	
〃 (バレーボール)		休止	
上中妻地区市民歩く会	令和元年12月8日(日)	東京多摩地区散策	28名
ニュースポーツユニカル大会	令和2年1月25日(土)	上中妻小体育館	60名
上中妻地区防災訓練	令和2年2月16日(日)	市民センター	150名

ウ 地区高齢者クラブ連合会・市民センター共催による事業

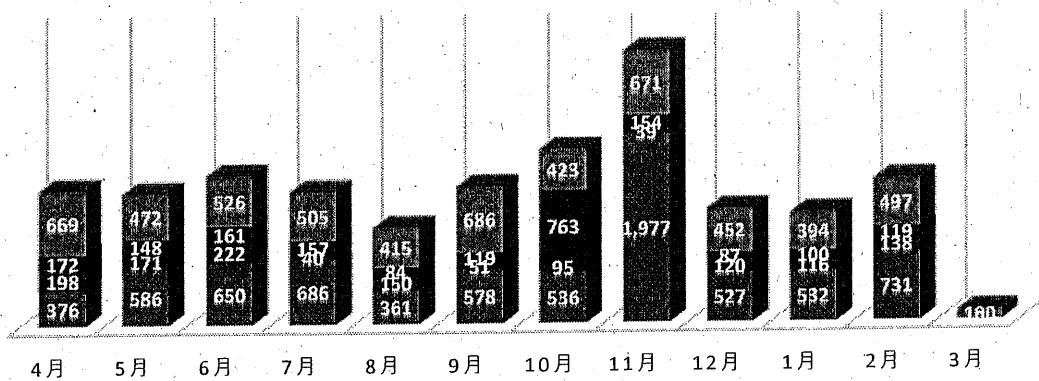
事業名	開催日・講師	会場	参加人数
寿大学①「いきいき健康体操」	令和元年6月20日(木) 高齢福祉課	市民センター	34名
寿大学②ヤクルト健康教室 「腸と免疫」	令和元年7月2日(火) 友部 美佐子 波多野 昭乃	市民センター	38名
寿大学③講話「高齢者への講話」	令和元年8月5日(月) 水戸市長 高橋 靖	市民センター	38名
高齢者クラブ 秋季研修 ～成田山新勝寺～筑波ハム～	令和元年9月18日(水)	成田市方面	30名
高齢者スポーツ交流会 グランドゴルフ・ペタンク・輪投げ	令和元年11月26日(火)	上中妻市民運動公園	28名

エ 団体別利用状況

団体 年月		市民センター		社教団体		市・県関係		その他 (サークル等)		合計	
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
平成31年	4月	32	376	10	198	7	172	50	669	99	1,415
令和元年	5月	55	586	6	171	8	148	42	472	111	1,377
	6月	61	650	9	222	8	161	44	526	122	1,559
	7月	64	686	3	40	7	157	48	505	122	1,388
	8月	29	361	6	150	4	84	37	415	76	1,010
	9月	59	578	3	51	7	119	53	686	122	1,434
	10月	54	536	3	95	11	763	41	423	109	1,817
	11月	53	1,977	3	39	10	154	50	671	116	2,841
	12月	53	527	5	120	5	87	38	452	101	1,186
令和2年	1月	51	532	5	116	6	100	41	394	103	1,142
	2月	60	731	6	138	6	119	43	497	115	1,485
	3月	0	0	0	0	0	0	1	100	1	100
計		571	7,540	59	1,340	79	2,064	488	5,810	1,197	16,754

団体別利用人員

■市民センター ■社教団体 ■市・県関係 ■その他(サークル等)

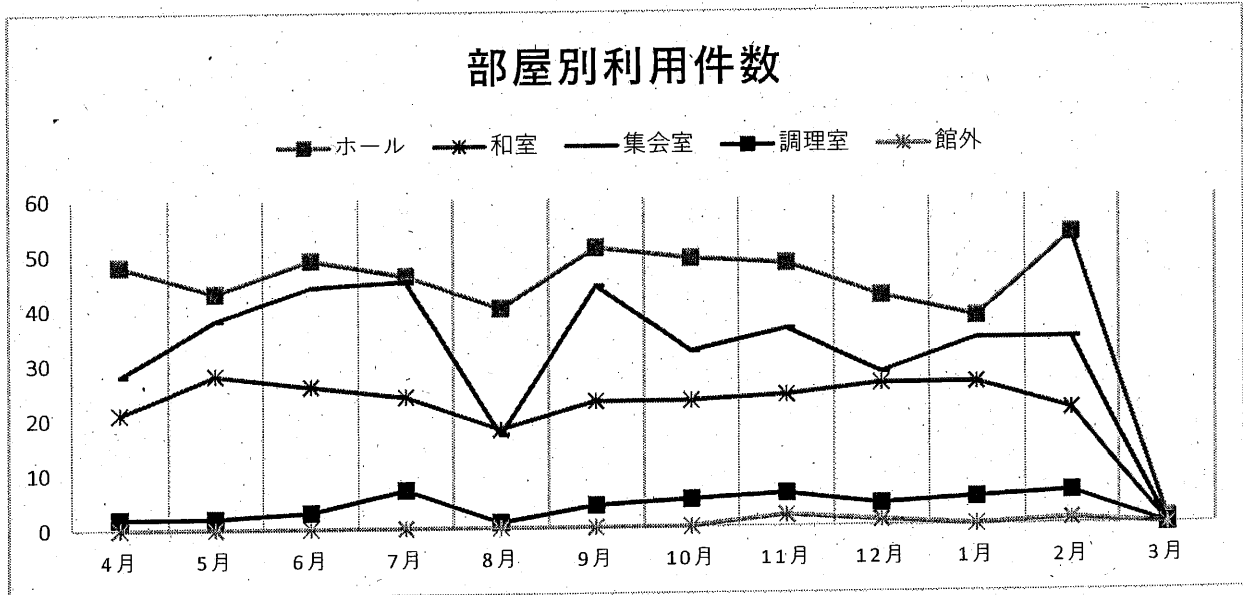


団体 年度	市民センター		社教団体		市・県関係		その他 (サークル等)		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
令和元年度	571	7,540	59	1,340	79	2,064	488	5,810	1,197	16,754
差	▲ 51	▲ 1,934	▲ 6	▲ 16	▲ 51	▲ 382	▲ 41	▲ 1,192	▲ 149	▲ 3,524
前年比	91.80%	79.59%	90.77%	98.82%	60.77%	84.38%	92.25%	82.98%	88.93%	82.62%
平成30年度	622	9,474	65	1,356	130	2,446	529	7,002	1,346	20,278

※各年度3月末現在

才 部屋別利用状況

年月	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用	合計		
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	人員	件数	人員	
平成31年	4月	48	876	21	238	28	288	2	13	0	0	0	99	1,415
令和元年	5月	43	739	28	271	38	337	2	30	0	0	0	111	1,377
	6月	49	851	26	257	44	415	3	36	0	0	0	122	1,559
	7月	46	700	24	224	45	356	7	107	0	0	1	122	1,388
	8月	40	652	18	184	17	160	1	14	0	0	0	76	1,010
	9月	51	785	23	190	44	407	4	52	0	0	0	122	1,434
	10月	49	1,310	23	207	32	257	5	43	0	0	0	109	1,817
	11月	48	734	24	244	36	271	6	83	2	1,509	0	116	2,841
	12月	42	612	26	279	28	211	4	42	1	42	0	101	1,186
	令和2年	1月	38	565	26	254	34	247	5	76	0	0	0	103
2月		53	840	21	168	34	262	6	64	1	150	1	115	1,485
3月		1	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100
計		508	8,764	260	2,516	380	3,211	45	560	4	1,701	2	1,197	16,754



年度	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用	合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	人員	件数	人員
令和元年度	508	8,764	260	2,516	380	3,211	45	560	4	1,701	2	1,197	16,754
差	▲ 99	▲ 1,113	▲ 18	▲ 489	▲ 28	▲ 752	▲ 3	35	▲ 1	▲ 1,206	1	▲ 149	▲ 3,524
前年比	83.69%	88.73%	93.53%	83.73%	93.14%	81.02%	93.75%	106.67%	80.00%	58.51%	200.00%	88.93%	82.62%
平成30年度	607	9,877	278	3,005	408	3,963	48	525	5	2,907	1	1,346	20,278

※各年度3月末現在

(2)令和2年度水戸市上中妻市民センター運営方針及び重点目標について

ア 運営方針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

イ 重点目標

(ア) 地域コミュニティ活動の推進

a 地域コミュニティ活動の活性化

- (a) 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。
- (b) 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。
- (c) 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。
- (d) 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

b 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

c 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

(イ) 生涯学習活動の推進

a 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

(a) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

(b) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用し、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

(c) 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、家庭教育学級を開催するほか、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

b 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

(a) 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

(b) 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

(c) 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう、人材の育成と活用に努める。

(d) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

c 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

(a) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

家庭・地域・学校が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団での交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

(b) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3)令和2年度上中妻市民センター事業計画について

項目 年月		地域コミュニティ活動の支援	生涯学習の推進	
		住民の会・地区高齢者クラブ連合会・各種団体との共催事業及び支援	一般教養講座	定期講座
令和2年	4月			<ul style="list-style-type: none"> ・ウクレレ教室 ・パソコン教室A ・パソコン教室B ・パソコン教室C ・絵手紙クラブ ・パンづくりクラブ ・相撲甚句クラブ ・歌謡クラブ ・箏曲(すみれ)クラブ ・箏曲(さくら)クラブ ・囲碁クラブ ・ダンベル・ストレッチクラブ ・手編みクラブ ・陶芸クラブ ・太極拳クラブ ・ピラティスクラブ ・ハワイアンフラクラブ ・茶道クラブ ・フラワーアレンジメントクラブ ・コーラスクラブ ・生花クラブ ・菓子づくりクラブ ・俳句クラブ ・ヨーガクラブ ・大塚卓友会クラブ ・卓球クラブ ・上中妻卓球クラブ ・革細工クラブ ・郷土史研究クラブ ・スポーツ吹矢クラブ
	5月			
	6月			
	7月	・花壇コンクール		
	8月	・寿大学① ・寿大学②		
	9月	・敬老事業	・成人教養講座	
	10月	・市民運動会 ・高齢者クラブ秋季研修		
	11月	・ふれあい祭り ・地域環境実態調査 ・高齢者スポーツ交流会 ・西部ブロック球技大会		
	12月	・歩く会 ・バドミントン大会	・成人講座【移動学習】 ・家庭教育強化事業	
令和3年	1月		・成人講座【みそ作り】	
	2月	・生涯学習講演会 ・地区防災訓練	・家庭教育学級 【子育て学習講演会】	
	3月			